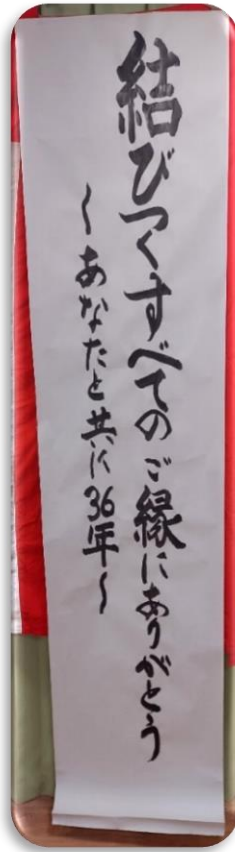


風話鈴香

開設三十六周年 祝賀会



令和六年十月十二日、園田苑は三十六回目の誕生日を迎えることができました。

今年も入居者、ご家族、そして、日頃お世話になっている皆様方をご招待し、感謝の気持ちを伝える場を持つたことを大変嬉しく思います。

お越し頂いた方と言葉を交わす中で、改めて、たくさんの方々に関わって頂き、支えられていることを実感し、感謝の気持ちで胸がいっぱいになりました。理念の一つである『入居者、家族、施設、地域のみんなで作る福祉を』を

今一度かみしめつつ、今後も末永くご支援頂ける園田苑であり続けられるように、一日一日を丁寧に積み重ねていきたいと思えます。



発行所

尼崎市小中島 1-1-18

社会福祉法人

阪神共同福祉会 園田苑

TEL 06-6493-3731

私達の 目指すもの

- 一、地域に開かれた施設
- 二、入居者、家族、施設、地域のみんなで作る福祉を！
- 三、老人と共に生きがいを見い出す生活を

社会福祉法人 阪神共同福祉会 園田苑



中村理事長(後列左)、松本市長(後列中央)
ボランティアグループ園(その)の皆様



夕涼み会

特養入居者のご家族を招待し九月七日夕涼み会を開きました。特養以外の多数の職員の協力もあり、カレー、焼きそば、フランクフルト、揚げたこ焼きやミニパフェなど、色々な模擬店を準備することができました。入居者はその中からお好きな物を選び、お腹いっぱい召し上がって大満足のご様子。

浴衣姿の職員には「間違えるわ。きれいやなく」と嬉しい言葉をかけて下さいます。

また、傘回しや南京玉すだれのパフォーマンスをご家族と一緒に楽しまれ、たくさん笑顔を見ることができたひと時でした。

今後、家族との時間を楽しめる機会をたくさん作っていききたいと思えます。



法人理念
阪神共同福祉会は
すべての人の命を大切に
地域福祉の担い手となる

編集後記

「人材育成」は、介護事業を永く継続していく為の必要不可欠な最重要のテーマだ。人を育てるには、非常に根気強く、教え、気にかけて・サポートし続けることが必要である。

しかしながら、目の前には様々なやるべき事が山積し、気持ちに余裕がなくなってしまう時や何をすべきかわからなくなる事も多く、人を育てることがしんどくなってしまう時もある。

一方で、ご利用者に少しでも良い関わりができるようになりたいと強く思う。それならば、どれだけ手間がかかったとしても、人を育てることが、より良いケアにつながると信じ、育てることをあきらめず、「今できること」を考え、少しずつでも行動に移していきたい。

ケアする「人」がいなければ、何も始まらないのだから…。

(施設長 関口 義信)

